

代表者名	寺田典城	所管部課名	学術国際部学術国際政策課
所在地	秋田市旭北栄町1-5	設立年月日	平成3年7月1日

【沿革及び県の出捐理由】

県民の国際交流に関する幅広い分野の活動を促進し、世界各国との相互理解と友好親善を深めるとともに、地域の活力を高め、より豊かな県民生活の実現に資することを目的に県が主体となり平成3年7月1日設立。

【出捐者】(19年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	750,000	76.9
市町村	20	125,001	12.8
その他	51	100,253	10.3
計	72	975,254	100.0

【事業】

①主たる業務

1. 海外技術研修員・県費留学生等受入事業
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援
3. 情報の収集・提供。国際交流事業の支援、実施
4. 各種研修会・語学講座等の開催。在住外国人支援

②事業実績

(千円)

事業名等	16年度	17年度	18年度
受託事業	39,741	19,046	11,304
自主事業	26,765	26,387	25,520

③18年度事業概要及び19年度事業計画・目標

平成18年度事業概要

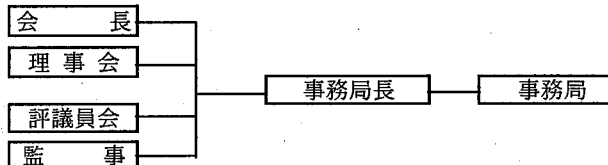
1. 海外技術研修員・留学生等受入事業
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援
3. 情報の収集・提供および国際交流事業の支援
4. 各種研修会・語学講座等の開催
5. 在住外国人支援

平成19年度事業計画

1. 海外技術研修員受入事業
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援
3. 情報の収集・提供および国際交流事業の支援
4. 各種研修会等の開催
5. 留学生・在住外国人支援
6. 在外県人会支援・交流

【組織】

①運営機構



②役員数(H19.6.8現在)(人)

	理	事	監	事
常勤		0		0
内、県退職者				
内、県職員				
非常勤		15		2
内、県退職者				1
内、県職員		2		
計		15		2
内、県関係者		2		1

③職員数(H19.4.1現在)(人)

正職員	0	正職員	正職員
内、県退職者		平均年齢	平均勤続年数
出向・兼務職員	2		
内、県職員	1	— 歳	— 年
臨時・嘱託	7		
内、県退職者	0	正職員平均年収	
計	9		— 千円
内、県関係者	1		

役員報酬支給対象者数	— 人
役員報酬支給対象者平均年齢	— 歳
平均役員報酬額	— 千円/年

【財務】

①損益状況(18年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	31,193
受託事業収入	8,969
補助金収入	4,335
自主事業収入	661
基本財産運用益収入	15,201
その他	2,027
経常支出 B	71,470
人件費	18,268
その他	53,202
経常損益 C=A-B	-40,277
経常外収入	0
経常外支出	0
当期損益	-40,277

(千円)

県の損失補償額	0
県の債務保証額	0

②財務状況(18年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	19,502	1.5
固定資産	1,267,203	98.5
資産計	1,286,705	100.0
流動負債	1,691	0.1
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	0	0.0
負債計	1,691	0.1
基本金	975,254	75.8
剰余金等	309,760	24.1
資本計	1,285,014	99.9
負債・資本計	1,286,705	100.0

(千円、%)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	0	0	

【県の財政支出】

(千円)

	16年度	17年度	18年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	2,843	2,302	2,335	海外移住者支援事業 ※平成16年度は、留学生国保加入助成事業補助金も含む
委託費	39,741	19,046	8,969	海外技術研修員受入事業、日本語指導者研修事業、あきたのファミリー事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	16年度	17年度	18年度	16-17増減	17-18増減
健全性	自己資本比率	%	99.79	99.95	99.87	0.16	▲ 0.08
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	463.40	2,153.17	1,153.28	1,689.78	▲ 999.89
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	391,702	350,037	309,760	▲ 41,665	▲ 40,277
	経常利益率	%	▲ 59.48	▲ 104.59	▲ 129.13	▲ 45.11	▲ 24.53
	総資本利益率	%	▲ 2.78	▲ 3.14	▲ 3.13	▲ 0.36	0.01
発展性	経常収入額	千円	63,946	39,788	31,193	▲ 24,158	▲ 8,595
効率性	総資本回転率		0.05	0.03	0.02	▲ 0.02	▲ 0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	3,045	2,653	2,080	▲ 393	▲ 573
	人件費比率	%	27.27	46.12	58.56	18.85	12.44

2 経営目標の達成状況

経営目標			16年度	17年度	18年度	19年度
経営改善指標	管理費(千円)	目標	35,900	35,900	35,800	35,600
		実績	35,479	35,970	34,647	
事業成果指標	啓発講座等受講者数(人)	目標	4,800	4,500	4,600	4,700
		実績	3,397	5,518	5,271	
事業成果指標	ネットワーク加盟団体数	目標	110	115	120	120
		実績	121	124	125	
顧客満足度指数	顧客満足度指数	目標	—	—	95.0	93.0
		実績	—	94.9	91.0	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

国際交流協会は、事業費および管理費を主として基本財産や基金の運用収入で賄ってきたが、低金利時代を受け、収入が激減している。そのため基金を取り崩して事業を実施している。今後は金利状況を把握した的確な資金運用と、経費の効率的執行や管理費の節減を図る必要がある。

4 総合評価 (計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・県からの委託費は大幅に減額され、承認を得て取り崩した国際交流支援基金(当初5億円)の中の44百万円を原資として事業を行っている。財務状況に記載されている剰余金等309百万円は、当該基金5億円全額を剰余金とした金額であり、取り崩さない場合の欠損金は191百万円となる。</p> <p>・事業の公益性は高いものの年度の経常損失は40百万円であり、長期的には安定財源の確保と徹底した事業の効率化(家賃負担の軽減等)が課題といえる。</p>	